

「最新のセンサ複合化技術と石川県工業試験場見学会」

北陸支部は2006年以来「センサにおける複合技術化研究会」を開催してきました。第9回は石川県工業試験場の見学と研究の一端を紹介頂き、センサに関する最新技術の講演会を行います。

石川県は人口あたり高等教育機関数が全国第2位、グローバルニッチトップ企業数が全国第4位と、機械、電子情報、繊維、食品産業の技術・産業振興が積極的です。このたび研究会では工業試験場の最新技術と設備、研究を見学し、石川県の産業施策と研究開発の関係技術者による講演、金沢大学が実施するSIP研究(戦略的イノベーション創造プログラム)「コンクリート橋の早期劣化に関する研究」、次世代センサ協議会で好評のディープラーニングの実習付き講座紹介など、豊富なプログラムを用意しました。

沢山の方々のご参加をお待ちしています。

(北陸支部長 北川章夫 金沢大学理工学研究域教授)

記

■日時:2018年3月23日[金] 10:30-17:00

(10:30～工業試験場見学、13:10～講演会、17:15～意見交換会)

■場所:石川県地場産業振興センター、および石川県工業試験場

金沢市鞍月2-1 <http://www.irii.jp/traf/traf.htm>

交通アクセス:JR金沢駅西口よりタクシー約10分、北陸鉄道バス 工業試験場行き(終点下車)

■主催:次世代センサ協議会 北陸支部

■協賛:石川県工業試験場、金沢大学、金大SIP、金沢工業大学、北陸先端科学技術大学院大学、計測自動制御学会北陸支部、電気学会北陸支部、北陸道路研究会、北陸3県コンクリート診断士会、次世代センサ協議会/社会インフラ・モニタリングシステム研究会

■後援:(財)富山県新世紀産業機構、(財)石川県産業創出支援機構、(財)ふくい産業支援センター
北陸経済連合会

■参加費:(テキスト代、消費税込) 主催会員、協賛会員/3,500円、非会員/10,000円

石川県内協賛、後援団体/1,500円、学生1,500円

■参加申し込み:下記、北陸支部申し込みページより申し込みください。

<http://jaco.ec.t.kanazawa-u.ac.jp/sensor/>

■講演会 プログラム (参加定員 50名)



10:30-12:30	石川県工業試験場見学会 ・3Dモノづくりラボ(金属・樹脂・石膏3Dプリンタによる造形) ・いしかわ次世代産業創造支援センター(炭素繊維複合材料の試作開発・評価) ・電波無響室(電子機器のEMC評価) ・X線光電子分光分析装置による電子材料の分析評価 ・マイクロフォーカスX線CT装置による電子部品内部の非破壊検査 ・研究紹介(位置情報管理システム、睡眠時無呼吸検知技術の各開発)
12:30-13:00	昼休憩
13:00-13:10	挨拶
13:10-13:50	講演「石川県の産業と工業試験場における研究開発」 石川県工業試験場 次長 漢野救泰氏 石川県の主要な産業と工業試験場で実施している研究開発事業について紹介します。
13:50-14:30	講演「AI応用による工場内位置情報管理システムの開発」 石川県工業試験場電子情報部 研究主幹 米沢裕司氏 無線通信モジュールを工場内の物品に取り付け、受信する電波強度をAIで解析することにより、物品の位置を精度良く検出するシステムについて紹介します。
14:30-15:10	講演「プリンテッドエレクトロニクスに対応した抵抗体材料の開発」 石川県工業試験場電子情報部 主任技師 的場彰成氏 印刷技術(プリンテッドエレクトロニクス)に対応した抵抗体ペーストの作成とそのペーストを用いた製品開発の展望について紹介します。
15:10-15:20	休憩
15:20-16:05	講演「コンクリート橋梁の劣化構造物に対するモニタリング」 金沢大学理工研究域 環境デザイン学系教授 深田幸史氏 早期劣化したPC試験桁で行った変位、振動モニタリングの結果、および早期劣化した実橋に対して行った劣化要因の分析と走行荷重モニタリングについて紹介します。
16:05-16:55	講演「ディープラーニングによる画像認識(デモ付き)」 株式会社ブライトビジョン 代表取締役社長 増倉孝一氏 デモによりディープラーニングによる画像認識技術を紹介します。
17:10-19:00	意見交換会 (レストラン「アイ・エア友禅」にて 会費 4,000円 希望者のみ)

以上